

広域マップ

ここを巡ろう？

本書をつかって町歩きをすると、
ここには載せきれない
もっとたくさんの白杵の魅力に
出会えるでしょう。
あなたが紡ぐ「うすきとりっぷ」の
はじまり、はじまり。



レンタサイクル→P10

サイクリングコースもあるよー

★白馬溪→P10

●suzunari coffee→P9

★望月地区の河津桜→P10
★●白杵湯の里→P11

●うすき血山・血山喫茶室→P9
●後藤製菓→P9
●ひやくすた→P9
★白杵石仏蓮畑→P10

JR 熊崎駅

総合公園

★白杵仏舎利塔→P11

ローソン

市街地(次ページへ)

白杵城跡

JR 白杵駅

大橋寺

★龍原寺三重塔→P7

セブンイレブン

JR 上白杵駅

★上白杵駅→P7

★

妙顕寺のアジサイ庭園→P10

●凡と凜 Dining→P10

★大岩の桜→P10

E10

白杵IC

E10

217

→五宮山



もくじ P1-2 広域マップ
P3-4 市街地マップ
P5-6 石映えコース
P7-8 アンティークコース
P9-10 ソフレスシエコース
P11-12 ミステリーコース
P13-14 店舗営業情報

地図中のアイコン

- ★ おすすめの観光スポット
- おすすめの店&イベント
- 目印ランドマーク

市街地マップ

迷うを楽しむ城下町



臼杵川

臼杵城跡



至臼杵港

←至臼杵石仏



★ フンドーキン 醤油の巨大金印看板
→P11

● 八坂神社

● ローソン

こども図書館 → P7 ★
稲葉家下屋敷 → P8 ★

● スペインバル&カフェ
LaMancha → P7

さんぽみち beer&wine → P6

● 奥津医院

● 大分銀行

★ 小手川酒造 主屋 → P8

● 小手川商店 → P8

● 後藤製菓

ケレシュ雑貨部 → P7

★ 久家の大蔵とアズレージョタイル → P8

★ 吉兆のタイル壁画
→ P12

● かぼす工房 → P12

八町大路

★ サーラ・デ・うすき → P12

● カニ醤油
→ P8

● 赤穂屋呉服店
→ P5

● 富士屋甚兵衛
→ P5

● リーフデカフェ
→ P12

★ ノヴィシャドの謎
→ P11, P12

● 伊予銀行

★ オカハチ
→ P8

★ 臼杵川沿いの新緑 → P10

★ 甚吉坂
→ P5

★ 旧真光寺前の石垣
→ P5

★ 二王座のくねくね坂
→ P6

● 星月庵 → P6

★ 二王座の丘
→ P5

★ 多福寺の石階段 → P6

★ 多福寺の巨大石垣 → P6

● 篠田医院

1500年代後半から始まった
臼杵の城下町づくり。
お城を守るために道はくねくねと曲がり、
観光客は地図を持っても迷いに迷います。
せっかくなので「迷う」ことを
楽しんでみてはいかが？
一本先の謎の路地で、面白い風景や
素敵なお店が皆さんを待っているかも。

★ 福良天満宮 → P11

石映えコース

石映えコース

白杵の名所を着物で撮りっぐ「町歩きレンタルきもの」

365 日着物生活を送る 16 代目店主が提供する「町歩きレンタルきもの」。ビンテージから現代まで揃う色とりどりの着物や小物からお気に入りをチョイス。白杵の写真スポットで特別な一枚を撮り歩きましょう。

1 赤穂屋呉服店

◆町歩きレンタルきもの 4,000 円（着付け込）



店舗限定絶品スイーツ「しょうゆソフトクリーム」

1883 年創業の味噌・醤油会社。創業者名のアンテナショップで味わえるのが「しょうゆソフトクリーム」。練りこんだ自社製かつお醤油がパナソフトと相性抜群！県産素材を使用した店舗限定のお土産品も人気です。

3 富士屋甚兵衛

◆しょうゆソフトクリーム 330 円



着物姿で町歩きスタート！

普段着でも絵になる白杵の風景ですが、着物で撮影するとやはり一味違います。「石映えする色柄きもの」で素敵な旅の一枚を目指し、いざ出発！



甚吉坂

阿蘇山の火山灰からできた台地を削りつくった道「切通し」。戦国時代、一直線に攻め込まれないよう湾曲させた道と、苔むす石垣の様子は白杵を代表する風景。



旧真光寺前の石垣

稲葉家と繋がりがあった春日局が一時期滞在したと言われる屋敷の石垣。切通しに沿ってカーブを描く形状が美しく、二王座の人気撮影スポットの一つ。

二王座の丘

古い武家屋敷や和洋折衷の古民家が並ぶ。眼下に広がる民家の瓦屋根や、白杵湾に浮かぶ津久見島、城下町の風景など、いろいろな地点から豊かな風景を眺められる。



二王座のくねくね坂

二王座の小高い丘へ続く石畳の坂道は、どれもくねくね曲がって魅力的。上りと下りで違う道を通ると新たな風景の発見があるかも。



多福寺の石階段

毎年 11 月に行われる竹灯りのお祭り「うすき竹宵」の人気スポット。石階段全てに竹ぼんぼりが飾られる。お昼の散歩時にも、その特徴的な湾曲階段で素敵な 1 枚が撮れるはず。

月桂寺



必食の「せいろ蒸し玄米パン」逸品料理の数々が楽しめる

白杵では珍しく、遅いランチが楽しめるカフェ。女性オーナーが作る手料理は地元女性に人気で、女子会御用達の店でもある。おすすめのせいろ蒸し玄米パンが付くランチ限定の「キッシュプレート」。ふわもち食感のパンと素朴なポテトキッシュがマッチしていて、ヨーロッパの田舎料理を彷彿とさせるおすすめメニューです。

4 さんぽみち beer&wine

◆キッシュプレート 1,480 円（ドリンク付き）



多福寺の巨大石垣

江戸時代に出城の役割も持っていたといわれる「多福寺」。知らない人が見たらもはやお城の風格。お寺を囲む高さ約 7 メートルの石垣は、圧巻の撮影スポットになること間違いなし。



ミシュランガイド掲載店至福の「精進料理」

臨済宗見星寺の住職が修行で体得した精進料理をいただくことができる。5 種類のメニュー全てに含まれる胡麻豆腐とお麩各種は特に絶品。農産物の生まれ変わった姿を、目と舌で味わってください。

2 星月庵

◆精進料理 2,200 円～（要予約）



白杵銘菓が癒しスイーツに 「白杵煎餅ソフトクリーム」

1919 年創業の老舗菓舗から生まれた「白杵煎餅ソフトクリーム」。有機生姜、バニラ、ミックスの 3 種からベースとなるソフトクリームを選択。職人お手製の白杵煎餅がトッピングされた、生姜たっぷりの癒しスイーツです。

11 後藤製菓

◆ 白杵煎餅ソフトクリーム 540 円



特別な一杯をお店で自宅で 専門店の個性あるコーヒー豆

厳選した豆を焙煎・販売するコーヒー専門店。風味豊かな数々の豆からお気に入りを探るなら、「ドリップコーヒー」を飲んでみよう。5~6 種類ある中から選んだ豆で淹れてくれる。豊かな時間を演出する一杯に出逢えるはず。

10 suzunari coffee

◆ 豆 2,100 円 ~ /200g ドリンク 600 円 ~



幻の陶磁器「白杵焼」で楽しむ 幸せの喫茶時間

この地で江戸時代に誕生し、一度は途絶えながら現代に復活した「白杵焼」の工房がある、陶芸から食まで体験できる複合施設「うすき山山」。山山喫茶室では、メニューの多くを白杵焼で提供する。特に中国茶やスイーツ類は四季によって変化するので季節ごとに訪れる楽しみも。県外から訪れる人も魅了する喫茶の空間美と陶芸の体験は、半日予定で計画しよう。

12 うすき山山 山山喫茶室

◆ 中国茶各種 1,100 円 ~、スイーツ類 825 円 ~



白杵は四季折々、美しい自然と散サが眺望できる。少し離れたところから、白杵の町を望むと、美しい自然と散サが眺望できる。少し離れたところから、白杵の町を望むと、美しい自然と散サが眺望できる。

色とりどりの農産物が並ぶ 美味しい朝市「ひやくすた」

化学合成農薬不使用の「ほんまもん農産物」や、安心安全素材の食品が並ぶ朝市。また、生産農家さんが作るほんまもん野菜の朝ごはんもおすすめ。青空の下で豊かな「食の時間」を楽しんで。

13 ひやくすた

◆ お買物予算 150 円くらい ~
※開催日・連絡先は P14 の詳細をご確認ください。



白杵川沿いの新緑風景 (5 月)

白杵川の河口近くには 4 本の橋が架かっている。毎年 5 月、これらの橋からは鎮南山の深緑、大橋寺や住吉社の新緑など、爽やかな緑のコントラストを楽しむことができる。



白杵城跡の桜 (3 月下旬)

県下でも有数の桜の名所で、市街地観光とお花見が楽しめる絶好の立地。ソメイヨシノの下では、お弁当持参のピクニックも可能。昼も夜も桜の「映え写真」が期待できる。



地産フルーツがたっぷり！ 心とろける 季節ごとの絶品スイーツ

白杵市内外のお客さんに大人気のダイニングカフェ。自家製ローストビーフ＆ポークをのせたランチメニュー「凡と凜どんぶり」が人気ですが、多くのリピーターのお目当ては季節ごとに常時 5~6 種類あるスイーツメニュー。地産フルーツを惜しげもなく使用し、お腹も心も満たしてくれる。いつ訪れても美味しい出会いが待っています。

9 凡と凜 Dining

◆ ドリンク＆ケーキセット 1,210 円
※お食事とのセット割あり



白馬溪の紅葉 (11 月末)

中津の耶馬溪などと並び、県内でも人気の紅葉スポット「白馬溪」。1834 年に白杵の石工や商人がボランティアで完成させた。「疑似お伊勢参り」として誕生したからか、伊勢神宮に由来する名前の石橋があるなど、細かな部分も見逃せない。



大岩の桜 (3 月下旬)

市街地からも眺めることができる鎮南山と、その麓にある「大岩」。桜の季節には山桜でピンク色に染まり、市街地や豊後水道の絶景も楽しめる。



妙顕寺のアジサイ庭園 (6 月)

法華宗妙顕寺にある約 200 種・2000 株のアジサイ庭園は、県外からも観光客が訪れる人気の花めぐりスポット。数少ないハート型アジサイをカメラに収めたら、アナタの恋も実るかも！



望月地区の河津桜 (2 月下旬 ~ 3 月上旬)

白杵 IC を降りて白杵石仏方面へ向かうと、1 分ほどで見えてくる河津桜の並木道。土手に植えられた葉の花とのコラボで、早春の撮影に人気のスポット。



白杵石仏公園の蓮畑 (7 月)

近隣住民やボランティアが休耕田に蓮を植えたのが始まりで、毎年 7 月、1000 株以上が開花する。蓮の鑑賞は早朝がおすすめ。早起きして綺麗な空気の中で、国宝の石仏観光と共に楽しみたい。



レンタサイクル

城下町の観光と郊外の美しい自然を満喫するなら「レンタサイクル」がおすすめ。市内 2 か所でレンタル可能です。

◆ 料金：普通自転車 無料 / 電動自転車 300 円
※電動自転車は白杵市観光交流プラザにてのみ貸出

◆ JR 白杵駅観光案内所
貸出時間：9:00-16:30
定休日：年末年始のみ
電話：0972-63-2366

◆ 白杵市観光交流プラザ
貸出時間：9:00-17:30
定休日：無休
電話：0972-63-1715



市民には当たり前でも、旅行者にとっては「ナニコレ!」な場所や風景が溢れています。実際に訪れてみては?

美肌効果大のとろとろ温泉 旅の疲れを癒す「薬師の湯」

サイクリングや町歩きを楽しんだ後で立ち寄りた「薬師の湯」。化粧水のようなとろとした湯質に心も体も癒されます。「夢枕に立った観音様の指示で掘ったら温泉が出た」という逸話をもつ白杵市の隠れたパワスポ。

16 白杵湯の里 薬師の湯

◆入湯料 600 円 (大人)、360 円 (小人)



「フンドーキン醤油」の 巨大金印看板

白杵川の中洲にある、創業 1861 年の味噌醤油会社「フンドーキン醤油」。そのインパクトある巨大看板を見つけたらシャッターを切らずにはいられない。「確かさ・正直さ」を分銅 (フンドウ) に表し、初代社長・小手川金次郎氏の「金」に続けた社名をロゴにしている。ここでの一枚は金運アップのお守りになるかも!?



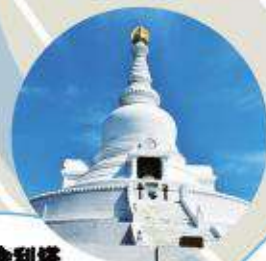
新・白杵石仏!? 「白杵湯の里」の巨大石仏

国宝白杵石仏にほど近い、宿泊や日帰り入浴ができる複合施設「白杵湯の里」。夢枕に立った仏さまに「この場所で仏像を祀ってほしい」と 3 日間願まれたオーナーは、70 体の仏像が拝める「白杵大佛殿」を建立。2019 年に完成した巨大石仏は、「仏さまとハイタッチできる希少スポット」になっている。



白杵仏舍利塔

ケーキのような見た目だが、由緒正しい仏教建築物。下山古墳と隣接してある白亜の平和仏舍利塔が、白杵市を見守っている。また大塔からは、白杵湾と市内の素晴らしい景色を眺められる。



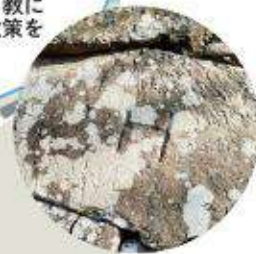
「吉兆」のタイル壁画

横町にある「やきとり 吉兆」。お店のあるビルの側壁には小さなタイルを貼り合わせた巨大な壁画があり、そのサイズはビルの 2 階分! かつてあったクラブの開店当初に製作された (推定昭和 40 年代)、白杵・飲み屋建造物の傑作。



白杵城跡にある謎の刻印

白杵城跡の豊橋手前の石垣 (A) の他、着見橋跡 (B)、鉄門橋跡の石垣 (C) には、現在でも解読されていない謎の刻印がある。石積み工事に携わった石工たちへのサインだったのか、城主・大友宗麟とキリスト教に関連するものなのか? 謎解き散歩を楽しんでみよう。



ノヴィシヤドの謎

イベント会場として使用される八町大の「サーラ・デ・うすき」。キリシタン大名・大友宗麟の時代、白杵に設置されたノヴィシヤド (日本人聖職者の育成を目的とする修練院) を模したもので、その珍しい外観にシャッターを切る観光客も多い。実際にノヴィシヤドのあった正確な場所は未だ不明ながらも、ルイス・フロイス著「日本史」の記述などから豊後町界隈という点までは判明している。「豊後のローマ」と言われたかつての風景を散策しながら思い描いてみよう。



赤猫が福をまねく 「福良天満宮」

平清水地区にある福良天満宮には、赤猫の置物やお守りがたくさんある。明治時代に起きた平清水 VS 八町 (市街商業地区) の大喧嘩に端を発した「あかねこ」という言葉。現在では商売繁盛の招き猫として福良天満宮でお祀りされている。毎年 2 月 22 日 (猫の日) にゲットできる特別御朱印には猫好きが殺到する。



プリふわ食感が魅力! 白杵ふぐをバーガーで食す

白杵ふぐの唐揚げをバーガーにして提供する市内唯一の店。ふぐ料理屋で刺身にするような部分を分厚くカットしている為、ふぐ特有のプリふわ食感と味そのものを 120% 堪能できる。ほんまもん野菜のフライドポテトや白杵産イチゴをふんだんに使ったいちごみるくをお供に、白杵の特産物をまるっと楽しもう。

15 リーフデカフェ

◆白杵ふぐカラバーガー 1,800 円 (サラダ・ポテトフライ付き)、いちごみるく 600 円



白杵の有機黄かぼすスイーツ 「かぼすソフトクリーム」

白杵市の特産といえば「かぼす」。有機黄かぼす果汁を使用したソフトクリームは爽やかな甘さを含み、老若男女に人気。店舗には有機かぼす使用のスイーツも多く並び、安心安全なお土産として健康志向の方におすすめ。

14 かぼす工房

◆かぼすソフトクリーム 400 円



店舗営業情報

P5-6 石映元コース

① 赤穂屋呉服店

住所 / 白杵市大字白杵 242
電話 / 0972-62-2324
営業時間 / 9:00~17:00 (日曜・祝日 10:00~16:00)
定休日 / 不定休



③ 富士屋甚兵衛

住所 / 白杵市大字白杵 221
電話 / 0972-64-0901
営業時間 / 9:30~17:00
定休 / 12月31日と1月1日、2日



P7-8 アンティークコース

⑤ カニ醤油

住所 / 白杵市大字白杵 218
電話 / 0972-63-1177
営業時間 / 9:00~17:00
定休日 / 火曜日、年末年始



⑦ スペインバル&カフェ LaMancha

住所 / 白杵市大字白杵 527-1
電話 / 0972-83-5322
営業時間 / 12:00~15:30、18:00~23:00 (日曜夜予約)
定休日 / 水曜日、他 (SNS で要確認)



P9-10 リフレクシユコース

⑨ 凡と凜 Dining

住所 / 白杵市海浜 172-10
電話 / 0972-77-5534
営業時間 / 9:30~16:00
定休日 / 水曜日、木曜日



⑪ 後藤製菓

住所 / 白杵市大字深田 118
電話 / 0972-65-3555
営業時間 / 9:00~16:30
定休日 / 無休



⑬ ひやくすた

住所 / 白杵石仏公園
電話 / 090-4424-3021
開催日時 / 毎月第1日曜、年末特別日 (1月は休み)
7:00~10:00 (5~9月)、8:00~11:00 (10~4月)



② 星月庵

住所 / 白杵市大字二王座 132-2
電話 / 0972-63-7149
営業時間 / 11:30~15:00 (要予約)
定休日 / 月曜日、火曜日、水曜日



④ さんぽみち beer&wine

住所 / 白杵市大字白杵 677-6
電話 / 0972-77-5023
営業時間 / ランチ 12:00~15:00、ディナー 18:00~23:00
定休日 / 月曜日



⑥ ケレシュ雑貨部

住所 / 白杵市大字白杵 498
電話 / 080-1773-8228
営業時間 / 13:30~17:00 (最終入店 16:30)
定休日 / 不定休



⑧ 小手川商店

住所 / 白杵市大字白杵 501
電話 / 0972-62-3333
営業時間 / 8:30~17:00
(ランチは平日のみ。要問い合わせ)
定休日 / 無休



⑩ suzunari coffee

住所 / 白杵市野田持田 120
電話 / 0972-86-9005
営業時間 / 11:00~19:00
定休日 / 水曜日



⑫ うすき皿山 (北舎)

住所 / 白杵市大字深田 816-3
電話 / 0972-65-3113
営業時間 / 11:30~16:00
定休日 / 月曜日、火曜日



P11-12 ミステリーコース

⑭ かぼす工房

住所 / 白杵市大字白杵 627
電話 / 0972-63-5487
営業時間 / 10:00~16:00
定休日 / 火曜日



⑮ リーフデカフェ

住所 / 白杵市大字白杵 210-3
電話 / 0972-77-5045
営業時間 / 11:00~18:00
定休日 / 木曜日



⑯ 白杵湯の里 (薬師の湯)

住所 / 白杵市大字中対田 11
電話 / 0972-65-3711
営業時間 / 10:00~22:00
(土曜日、日曜日、祝日は 23:00 まで)
* 最終受付は閉店 30 分前
定休日 / 無休

